令和５年度　ときわ会

教育研究発表会

11月25日(土) 10:30～16:50

教育研究と教育実践の、66の発表から午前と午後で 2 つの分科会を選択できます。さらに，対面で参加する方は，お得情報・教材紹介コーナーの11つのブースを全て見ることができます！

〈会場〉 対面参加の場合　朱鷺メッセ

オンライン参加の場合　自宅等

１．11月25日（土）当日の日程

	ハイブリッド型分科会 （朱鷺メッセでの対面参加、又はオンライン参加）	オンライン型分科会 （オンライン参加）
	朱鷺メッセ受付10:00～ 分科会①Zoom入室　10:20～	分科会①Zoom入室　10:20～
10:30～ 12:00	ハイブリッド型分科会① 合計10部会 ※詳細は「２．ハイブリッド型分科会①のご案内」参照 朱鷺メッセ　zoom	オンライン型分科会① 合計23部会 ※詳細は「４．オンライン型分科会①のご案内」参照 zoom
12:00～ 12:50	昼食・休憩 お得情報・紹介コーナー① 12:10～12:40（４Ｆ・３Ｆホワイエ）	昼食・休憩 全体会・全体講演Zoom入室　12:30～
12:50～ 13:10	全体会 ・開会の挨拶　白石　誠史郎　ときわ会会長 ・スーパーティーチャー認証式 朱鷺メッセ　zoom	
13:10～ 14:20	全体講演 ・講師紹介　間嶋　哲　研修委員長 ・講師　文部科学省　浅野　敦行　様 朱鷺メッセ　zoom	
	分科会②Zoom入室　14:35～	分科会②Zoom入室　14:35～
14:45～ 16:15	ハイブリッド型分科会② 合計10部会 ※詳細は「３．ハイブリッド型分科会②のご案内」参照 朱鷺メッセ　zoom	オンライン型分科会② 合計23部会 ※詳細は「５．オンライン型分科会②のご案内」参照 zoom
16:20～ 16:50	お得情報・紹介コーナー② （４Ｆ・３Ｆホワイエ）	

＜全体講演＞ 演題「初等中等教育の現状と課題」

講師　文部科学省　学習基盤審議官

浅野　敦行（あさの　あつゆき）様

２．ハイブリッド型分科会①（10:30～12:00）のご案内

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
1	若月　愛子	上越	上越教育大学教職大学院	117	「GR省察シートを用いた授業改善・創造モデルが対話リフレクション中の若手教師の発話に与える効果の検証」	国語	教育研究	松島　慎一郎	小合小学校	106	小野　樹	両川小学校	106
2	長沢　圭祐	新潟北	早通南小学校	127	Argumentationを視点とした算数教育における練り上げの設計に関する研究	算数	教育研究	増井　一久	中野山小学校	62	山上　和子	関屋小学校	104
3	近藤　宏介	長岡東	栃尾東小学校	116	意図的な飼育による学び合いの実践 ～郷土の生き物「カイコ」を生かした授業づくり～	理科	教育実践	平澤　林太郎	おおまき小学校	106	竹内　義雄	南万代小学校	110
4	澤田　健太郎	新潟中央東	鳥屋野中学校	125	地域への愛着を深める総合的な学習	総合的な学習	教育実践	田村　和弘	三条・第一中学校	63	浅間　一城	五泉市教育委員会	116
5	酒井　友梨	新潟北	葛塚小学校	128	聴き取り感じ取ったことを他教材の学びへ生かすための指導過程の工夫	音楽	教育実践	江口　陽子	総合教育センター	102	日向　春美	早通小学校	62
6	加藤　美奈子	魚沼・小千谷	小千谷小学校	107	家族の一員としての自覚を促す家庭科授業の実践	家庭科	教育実践	逸見　東子	小針中学校	61	福田　愛日	松野尾小学校	105
7	三富　貴大	胎内	中条小学校	123	作戦の実行を楽しむことができる児童の育成 ～３つの視点で作戦を考えるフラッグフットボールの実践を通して～	体育	教育研究	音田　和行	新潟市立総合教育センター	107	小野　浩由	村上小学校	114
8	笹川　歩希	加茂	石川小学校	130	自己調整学習を目指した児童と教師でデザインする体育授業 ～児童と教師が共同的にルーブリックを作成した跳び箱運動の実践を通して～	体育	教育研究	丸山　智	三川小学校	107	佐藤　晋	燕南小学校	109
9	佐々木　達弥	新潟北	木崎小学校	126	自分事として伝え，実感を伴った理解を促す道徳授業	道徳	教育実践	田中　修二	女池小学校	62	大竹　直志	小林小学校	113
10	星野　桐子	岩船・村上	さんぽく小学校	113	行動の困難さや学習のつまずきを理解し，支援するために	特別支援教育	教育実践	倉上　明	月ヶ岡特別支援学校	103	髙橋　悟	月ヶ岡特別支援学校見附分校	112

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

3．ハイブリッド型分科会②（14:45～16:15）のご案内

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
1	渡部　大	三条	大崎学園	122	表現する力を高める授業の工夫	国語	教育実践	大野　郁子	三条市教育委員会	105	佐藤　恵美	東中野山小学校	106
2	桐生　隼	長岡東	宮内小学校	129	対話を通して考えを広げたり深めたりする子ども～対話を生むための環境づくりと必要性を生む問い返し～	社会	教育実践	石塚　智久	新関小学校	107	山下　信孝	大野小学校	109
3	髙橋　義和	東蒲・五泉	五泉南小学校	119	考えが深まる積み重ねを通して，学ぶ意欲が高まる姿を目指して	算数	教育研究	市川　啓	巻南小学校	61	太田　裕樹	猿橋小学校	111
4	濱中　大輝	新潟西蒲	鎧郷小学校	127	子どもによる仮設検証を位置付けた算数授業～６年「分数×分数」「分数÷分数」の学習を通して～	算数	教育実践	寺井　昌人	神山小学校	108	越村　尚貴	味方小学校	114
5	田中　孝治	東蒲・五泉	愛宕小学校	124	運動の楽しさと技能の高まりを実感する授業づくり～細分化した動きの提示と運動の場の設定を通して～	体育	教育実践	石見　洋	大形小学校	61	三善　利光	栃尾南小学校	121
6	小川　海輝	新潟北	濁川小学校	128	ドローン撮影による俯瞰視点映像の活用とその効果～第６学年体育科ボール運動の実践を事例に～	体育	教育研究	脇野　哲郎	新潟医療福祉大学	60	鈴木　昭俊	保内小学校	106
7	鎌田　雅俊	長岡東	旭岡中学校	121	「内容面」に意識を向けて，考えや気持ちを伝え合う生徒の育成～領域を統合した言語活動を繰り返し取り入れた単元構想の工夫を通して～	英語	教育実践	神子　尚彦	燕北中学校	109	廣川　統	青葉台中学校	109
8	森田　柾也	新潟東	竹尾小学校	201	得意を生かした自己選択による自治的な学級づくりについての実践	特別活動	教育研究	八子　正彦	巻南小学校	113	寺山　晋一	小針小学校	120
9	新保　健介	新潟秋葉	小須戸小学校	113	二次障害が強まった児童の愛着形成アプローチによる行動改善	特別支援教育	教育研究	石月　幸枝	新発田竹俣特別支援学校	103	横堀　壮昭	新発田竹俣特別支援学校いじみの分校	112
10	丸山　穂高	新潟北	松浜中学校	119	セルフマネジメント能力の育成～自己分析と評価を通して～	部活動指導	教育実践	本間　謙一	新潟市教育委員会	101	乙川　仁	内野中学校	102

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

4．オンライン型分科会①（10:30～12:00）のご案内　No.1

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
1	太田　諒平	東蒲・五泉	大蒲原小学校	127	子どもが学びを実感できる物語の授業づくり	国語	教育研究	岩崎　直哉	富山国際大学	115	長谷川　仁	附属長岡小学校	122
2	山田　舜	刈羽・柏崎	鯖石小学校	130	学習者が主体的に読み進める物語教材に関する研究～単元を貫く問いづくりと自力読み学習過程をベースとして～	国語	教育実践	五十嵐　恵一	千手小学校	63	小潟　雄一	附属長岡小学校	119
3	小田　和也	佐渡	高千中学校	123	社会的事象を関連付け，根拠を明らかにしながらよりよい自分の考えを構築できる生徒の育成～パフォーマンス課題とワンペーパーポートフォリオの工夫を通して～	社会	教育研究	白澤　道夫	下越教育事務所	105	五十嵐俊一	加茂小学校	110
4	森田　隆太	新潟東	江南小学校	123	既習の学習を生かして表現できる児童の育成～資料選択と活用を手がかりにして～	社会	教育実践	小林　雄二	下条小学校	102	籠宅　巧	須頃小学校	113
5	高橋　拓巳	新潟秋葉	小須戸中学校	201	ＵＤＬに基づく単元デザインとルーブリックの活用を通して深い学びの実現を目指す中学校社会科の授業づくり	社会	教育実践	大矢　和憲	新潟大学	112	荒木　学	内野小学校	110
6	六井　啓一郎	新発田	七葉中学校	128	思考力・判断力・表現力を高める社会科教育の実践～ＩＣＴ機器の効果的な活用を通して～	社会	教育実践	坂井　純	鎧郷小学校	106	佐藤　昌寿	葛塚東小学校	109
7	遠藤　貴裕	魚沼・小千谷	小千谷小学校	122	二つの数量の比例関係に着目させる指導の工夫～５年「単位量当たりの大きさ（2）」の単元において～	算数	教育研究	板垣　英樹	松野尾小学校	101	清野　佳子	新潟市教育委員会	112
8	荒井　琢郎	西蒲・燕	燕西小学校	122	「読解力育成」の視点を取り入れた授業づくり～６年算数「拡大図と縮図」の指導において～	算数	教育実践	小林由希恵	新通つばさ小学校	101	佐藤　晶子	笠木小学校	106
9	久住　勇也	長岡西	西中学校	130	課題意識を明確にした数学授業の展開～予想を通した教材の工夫～	数学	教育実践	荒木　良則	下山中学校	107	坪川　淳助	月潟中学校	109
10	長谷川　大輔	東蒲・五泉	村松桜中学校	119	根拠を明確にして，予想や考察を行うことができる生徒の育成	理科	教育実践	眞田　和徳	大江山中学校	102	齋藤　大紀	上山中学校	110

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

4．オンライン型分科会①（10:30～12:00）のご案内　No.2

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
11	安井　次郎	三条	嵐南小学校	113	ICTを活用した図工の授業の在り方	図工	教育研究	津端　朝宏	黒条小学校	103	清水　克朗	小千谷小学校	108
12	熊倉　和也	西蒲・燕	燕中学校	126	主体的・対話的にプロジェクトを進める生徒の育成～部活動におけるプログラミング課題の解決を通して～	技術	教育実践	大野　敏法	県立教育センター	112	倉島　陽介	光晴中学校	111
13	宮田　泰人	新潟西蒲	巻北小学校	118	伸び上がる踏切り動作に関する一考察～６年体育「走り高跳び」の実践を通して～	体育	教育実践	瀧澤　訓	大通小学校	63	林部　雄一	吉田小学校	109
14	千葉　広靖	新潟江南	亀田東小学校	126	「着手時までの動き」に着目した補助倒立の指導	体育	教育研究	吉田　豊	愛宕小学校	104	金子　康太郎	猿橋小学校	105
15	捧　光希	三条	嵐南小学校	127	重さと弾性を高めた風船バレーボールを使用し，ボレー（空中で弾く）のみでラリーが続く，ネット型ゲームの実践	体育	教育実践	丸山　久志	加治川小学校	102	白井　明	加茂南小学校	111
16	山下　諒	中魚・十日町	千手小学校	128	主体的・対話的に投能力を高める授業～陸上運動系における５年生「投の運動」の指導を通して～	体育	教育実践	松原　利弘	中条小学校	101	石田　博史	七谷小学校	107
17	安倍　友司	胎内	きのと小学校	121	相手意識を高め自信をもって話す児童の育成～目的意識のある活動の設定・ルーブリックの活用・タブレットの活用を通して～	外国語	教育研究	内藤　浩悟	新潟市教育委員会	107	村竹　繁	紫雲寺小学校	115
18	大山　勇生	西蒲・燕	吉田中学校	123	他者との対話を通して，より良い生き方を見付ける生徒の育成	道徳	教育実践	稲田　修	名木野小学校	63	山畑　浩志	上川西小学校	108
19	風間　学	新潟東	東山の下小学校	128	他者理解を深め，自らの考えを深め広げるための対話の工夫～「相づち」で動く児童の思考～	道徳	教育研究	菅原　友和	上越教育大学	111	石塚　晃一	蓮野小学校	106
20	大黒　晃典	岩船・村上	朝日みどり小学校	129	子どもが多面的・多角的に思考し，自己の生き方について考えを深める授業づくり	道徳	教育実践	徳重　信	東青山小学校	62	川上　大雅	赤泊小学校	120

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

4．オンライン型分科会①（10:30～12:00）のご案内　No.3

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
21	鈴木　康平	新潟秋葉	金津小学校	126	話合い活動におけるＩＣＴの有効な活用について	特別活動	教育実践	藤塚　静治	江南小学校	104	野澤　論史	東中野山小学校	113
22	岩城　孝晴	新潟中央西	浜浦小学校	125	オンラインのテスト等の開発 ～ＣＢＴ方式の活用を通して～	情報教育	教育実践	大滝　徳久	新潟市立総合教育センター	110	石月　直敬	紫竹山小学校	104
23	武石　春花	長岡西	青葉台小学校	123	特別な支援を必要とする児童が，安心して学習できる学級づくり ～通級指導の立場から～	特別支援教育	教育実践	古田島恵津子	石川小学校	61	住吉　泰斉	附属特別支援学校	128

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

5．オンライン型分科会②（14:45～16:15）のご案内　No.1

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
1	髙橋　真徳	岩船・村上	村上南小学校	119	読みの連続性を育む物語単元の構想 ～中心課題の設定を通して～	国語	教育研究	内藤　貴志	新町小学校	63	伊藤　和人	清里小学校	114
2	斎藤　光輔	三条	大崎学園	122	物語文を書く力を高める国語科学習 ～低学年の教材文の読み取り，フォームズとスプレッドシートの活用，フローチャートの作成を通して～	国語	教育実践	山口　智	内海府中学校	104	六田　将司	裏館小学校	119
3	北　直人	西蒲・燕	弥彦中学校	123	生徒が自力で深く読むための個別最適／協働的な学びの一体化	国語	教育実践	小池　進輔	与板中学校	61	元井　啓介	川西中学校	113
4	田村　遼	新発田	山倉小学校	122	二段階の問いによって社会的事象の本質を理解する児童の育成 ～２つの問題解決的な単元の実践を通して～	社会	教育研究	貝沼　浩晃	木戸小学校	105	高橋　裕幸	白山小学校	108
5	菊田　薫	東蒲・五泉	津川小学校	122	ゲートキーピング理論を導入した社会科授業の構想 ～主体的学習者育成に向けて～	社会	教育研究	白澤　道夫	下越教育事務所	105	川嶋　邦夫	三川小学校	109
6	梶山　雄太	新潟中央東	鳥屋野小学校	128	社会的事象について実感を伴った理解を促す授業 ～社会科を楽しむ子どもを目指して～	社会	教育研究	江口　範文	後山小学校	101	鎌田　和則	湯沢小学校	110
7	平石　孝	三条	大面小学校	130	子どもの生活経験を大切にした授業を目指して	社会	教育実践	松原　康之	三条市教育委員会	102	川﨑　智也	見附小学校	121
8	小田　祐樹	佐渡	加茂小学校	123	算数科の思考力，判断力，表現力を高める指導法の工夫 ～まなびータイムの実施と算数攻略本の作成を通して～	算数	教育研究	林　なおみ	中之口東小学校	63	下田憲太郎	吉田南小学校	111
9	加藤　光	阿賀野	安田小学校	125	割合で考えるよさを実感し，数量の関係を考察できる児童の育成 ～５学年「割合（２）」における問題場面の工夫とOPPシートの活用を通して～	算数	教育研究	髙島　純	濁川小学校	63	竹内　直也	新潟市立総合教育センター	114
10	宇尾野　卓巳	阿賀野	安田中学校	123	試行錯誤と言語化から生まれる学び	理科	教育実践	鈴木　華奈子	燕東小学校	63	丹羽　徹	新発田・第一中学校	107

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

5．オンライン型分科会②（14:45～16:15）のご案内　No.2

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
11	山際　勇也	新潟西	内野中学校	129	ＩＣＴを活用した学習ログの在り方 ～個別最適・協働的な学びについて～	理科	教育研究	眞田　和徳	大江山中学校	102	広野　尚子	鳥屋野中学校	106
12	松井　雅裕	東蒲・五泉	大蒲原小学校	124	気付きの質を高める児童の育成 ～表現・交流活動を工夫して～	生活	教育研究	丸山　悦子	新潟大学附属幼稚園	63	郡司　哲朗	十日町市教育委員会	106
13	石川　みどり	新潟中央東	万代高等学校	111	表したい想いを作品づくりにつなげて表現できる生徒の育成 ～思考の軌跡を残すワークシートを手掛かりに互いの作品を語り合う活動を通して～	美術	教育実践	岡本　真梨	教育庁義務教育課	112	丸山　広大	附属新潟中学校	124
14	黒田　哲平	佐渡	前浜小学校	114	できる喜びを実感させる器械運動の指導法について ～「分かる」と「できそう」から「できる」へ～	体育	教育研究	門倉　純一	沼垂小学校	101	杉山　克也	和納小学校	108
15	駒沢　里衣子	新潟東	大形小学校	114	がん教育を通して命について考える	保健	教育実践	清野　大介	早通南小学校	111	栃澤　誠	上所小学校	113
16	平賀　貴文	魚沼・小千谷	広神東小学校	123	体育の楽しさを感じ，課題に向かって主体的に運動に取り組む子どもを目指して ～表現運動の実践を通して～	体育	教育実践	丸山　浩一	十日町東小学校	101	阿部　敏也	坂井東小学校	104
17	近藤　大祐	新潟秋葉	矢代田小学校	124	走塁を楽しむベースボール型ゲームの授業 ～３・４年生（三角ベースボール）の実践から～	体育	教育実践	南波　裕	平林小学校	101	三上　賢二	潟東小学校	109
18	有坂　梢雪	新潟西	五十嵐小学校	128	コミュニケーションの楽しさを実感する授業づくり ～子どもの想いを生かした言語活動を通して～	外国語	教育実践	渋谷　徹	亀田小学校	62	村上　大樹	新潟市教育委員会	112
19	樋浦　貴裕	新潟中央東	女池小学校	124	いじめと正面から向き合う道徳科授業の実践	道徳	教育実践	青木　利恵子	鯖石小学校	105	瀬下　圭太郎	見附小学校	116
20	関　光矢	南魚	五十沢小学校	130	視点を明確にした話し合い活動で，考えの変容，補強を実感させる道徳授業の実践 ～学級の実態に合わせた表現活動を通して～	道徳	教育実践	土田　健太郎	鯖石小学校	116	前田　恵子	薮神小学校	111

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

5．オンライン型分科会②（14:45～16:15）のご案内　No.3

番号	発表者名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表部門	指導者名	所属	年度	司会者名	所属	年度
21	廣瀬　和典	長岡西	与板小学校	114	リーダーシップとフォロワーシップを発揮し、進んで活動に参画しようとする児童の育成	特別活動	教育実践	五十嵐真紀子	七谷小学校	105	古澤　正雄	井栗小学校	109
22	達　祐介	新潟東	東中野山小学校	126	フローチャートで育成する論理的思考力～課題解決に向かって見通しをもつ子どもの姿を目指して～	情報教育	教育実践	大関　正人	浜浦小学校	110	林　俊行	亀田東小学校	108
23	清野　健男	刈羽・柏崎	はまなす特別支援学校	122	高等部職業生活における陶芸作業の実践～目的に向かって主体的に作業に取り組む姿を目指して～	特別支援教育	教育実践	佐々木　裕一	西蒲高等特別支援学校	102	風間　大助	長岡市立高等総合支援学校	109

注意：「教育実践」は主に実践の共有，「教育研究」は主に仮説の検証をねらった発表部門です。

6．お得情報･教材紹介コーナー（①12:10～12:40　②16:20～16:50）のご案内

番号	発表者名 サークル名	支部名	所属	年度	発表テーマ	教科等	発表会場
1	「コンパスの会」 代表　市川　啓	新潟西蒲	巻南小学校	61	授業に役立つ教材・教具	算数	４Ｆ ホワイエ
2	「三南理科サークル」 関谷　忠宏	三条	裏館小学校	115	大人の研究～実験の成功率を上げるために～	理科	４Ｆ ホワイエ
3	「三南理科サークル」 河本　康介	三条	一ノ木戸小学校	120	教材アイディア紹介	理科	４Ｆ ホワイエ
4	「体育科学の会」 代表　熊野　昌彦	新潟中央東	沼垂小学校	115	研究の進め方	体育	４Ｆ ホワイエ
5	「体育科学の会」 代表　熊野　昌彦	新潟中央東	沼垂小学校	115	教材化の提案	体育	４Ｆ ホワイエ
6	「体育科学の会」 代表　熊野　昌彦	新潟中央東	沼垂小学校	115	研究のまとめ方	体育	４Ｆ ホワイエ
7	「体育科学の会」 代表　熊野　昌彦	新潟中央東	沼垂小学校	115	困り感からをもとにした授業づくり	体育	４Ｆ ホワイエ
8	「子どもの健康・体力を語る会」 代表　大澤　雄太	新潟西	内野小学校	119	苦手な子も笑顔溢れる体育の授業作りアイディア	体育	３Ｆ ホワイエ
9	「創造的対話ＡＢＤ」 代表　池乗　節子	新潟江南	早通小学校	60	対話を育み、考えを深める　アクティブ・ブック・ダイアローグやファシリテーションとは？	学校運営 職員研修	３Ｆ ホワイエ
10	鈴木　啓太	新潟南	小林小学校	126	ICT担当として効果的な校内研修と活用実践紹介	情報教育	３Ｆ ホワイエ
11	山本　美紀	新潟南	白根小学校	118	思わず担当したくなる「通級」の魅力	特別支援教育	３Ｆ ホワイエ

７．参加の仕方

※発表者（お得情報・教材紹介コーナー発表者も含む）・指導者・司会者・ホスト担当者も申込手続きをお願いします。
※本部研修委員の申込手続きは不要です。

申し込む

・以下のURLか右のQRコードで「申込フォーム」に入り申し込んでください。
申し込みフォームでは，必ずGmailからの受信が可能なメールアドレスを半角で正確に入力してください。申し込んだ分科会については，忘れないようにお願いします。　申込締切日：11月２日（木）

https://forms.gle/Dmjd2kPUYSkWwyn37

・対面参加（朱鷺メッセ）とオンライン参加（自宅等）による「ハイブリッド型分科会」と，オンライン参加のみによる「オンライン型分科会」の２種類があります。

・対面参加の人数には限りがありますので，各会場の最大人数をどうしても超えた場合，人数を調整させていただく場合があることをご承知おきください。その場合，「申込フォーム」に登録したメールに11月17日（金）までにその旨をお伝えします　。

・複数の分科会を申し込むことができます。同じ時間に開催の分科会においては，その時間の中から１つの分科会を選択してください。

情報を入手する

・担当幹事が，11月17日（金）までに，「全体会のZoomのID及びパスワード」,「各分科会のZoomのID及びパスワード」,「発表資料のデータ」,「分科会アンケート用のURL」を，「参加者専用Googleドライブ」にアップロードします。以下のURLもしくは右のQRコードで、「参加者専用Googleドライブ」にアクセスして、ご利用ください。

https://drive.google.com/drive/folders/11sZ2EH1qeAb_So-4NFB9LD9Fu94bwnqc?usp=share_link

参加する

・朱鷺メッセの駐車場（朱鷺メッセ地下の駐車場はホテル日航の駐車場なので対象外）に駐車した方には駐車券を当日お渡しします。

・「全体会」にオンライン参加する方は，Zoomで参加してください。開始20分前から入室が可能です。その場合，「氏名と勤務校名」を入力し，「ビデオオフ，ミュート」で参加してください。

・「分科会」にオンライン参加する一般の参加者は，Zoomで参加してください。各分科会の開始10分前から入室が可能です。その場合，「氏名と勤務校名」を入力し，参加者意識を高めるために基本的には顔を出しての参加をお願いします。また，Zoomのチャット機能を使って，質問や意見を伝えることができます。

・機器等のトラブルに関しての問い合わせは，幹事の人数等の関係で対応できません。ご承知おきください

・参加者は次の点を守ってください。ご協力の程，どうぞよろしくお願いします。
★本研修会に参加するためのID及びパスワード，URLを，SNS等へ投稿することはできません。
★研修会の様子は，個人情報保護の観点から録音・録画することはできません。

【問合せ先】
本部研修担当幹事　白崎　秀典
（新潟大学附属新潟小学校）
E-mail　t.kensyuu2021@gmail.com

【表紙写真　谷川岳】